

# きずな通信

<令和6年第1回定例会号> 第75号

渋谷区議会議員

## 薬丸 義人



シブヤを笑顔にする会

《区役所》渋谷区宇田川町 1-1

Tel. 03-3463-1211

《自宅》渋谷区恵比寿 2-17-20

Tel. 03-3444-7575

✉ yakumaru@sky.plala.or.jp



- ◆ 2/20から3/21の会期で令和6年第1回定例会を開催
- ◆ 一般会計1,223億1,900万円等各会計予算案を可決(1-3面)
- ◆ 男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例を全部改正(4面)

### ◆ 令和6年度 各会計当初予算財政規模

(単位:円)

	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率
一般会計	1223億1900万0000	1126億2800万0000	96億9100万0000	8.6%
特別会計	512億6325万5000	496億9800万2000	15億6525万3000	3.1%
国民健康保険事業会計	270億4521万5000	265億4998万3000	4億9523万2000	1.9%
介護保険事業会計	175億5053万7000	164億2507万2000	11億2546万5000	6.9%
後期高齢者医療事業会計	66億6750万3000	67億2294万7000	△5544万4000	△0.8%
総額	1735億8225万5000	1623億2600万2000	112億5625万3000	6.9%

### ◆ 令和6年度の各会計予算案を賛成多数で可決。一般会計は1,223億1,900万円

令和6年度当初予算は一般会計※1が前年度に比べ8.6%増の1,223億1,900万円で過去最大規模です。共産党から出された予算修正案は否決、3月21日の本会議において原案を賛成多数で可決しました。

特別会計※2を含めた予算総額は、前年度に比べて6.9%増の1,735億8,225万5,000円です。

#### ※1 一般会計とは

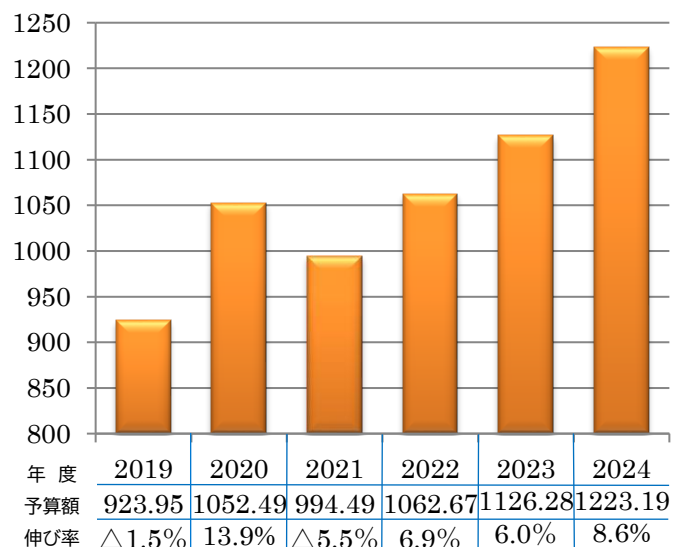
福祉・教育・土木・環境衛生など、渋谷区の行政運営の基本的な経費を計上した会計です。収入としては区民税や、国・都からの交付金・支出金などがあります。

#### ※2 特別会計とは

特定目的の為の収入を、その目的の支出に充てる会計で、渋谷区では①国民健康保険事業会計 ②介護保険事業会計 ③後期高齢者医療事業会計の3会計があります。

### ◆ 一般会計財政規模の推移

(単位:億円)



## ◆区民1人あたりの予算の使い道

一般会計当初予算**1,223億1,900万円**を  
区民1人あたりに換算してみました。

※人口**230,683人**(R6.3.1現在)で計算



### 区民1人あたり予算 約530,250円の使い道

○子育て支援、高齢者・障がい者  
支援など福祉の充実に  
約239,500円



○区の運営などに  
約115,450円



○道路や公園、住宅などの整備に  
約47,250円



○教育や文化の振興などに  
約61,200円



○区民の健康増進などに  
約19,500円



○環境の向上に  
約26,750円



○中小企業や商店街の振興に  
約12,000円



○区債の返済に  
約3,050円



○議会の運営に  
約3,300円



○その他 約2,250円 (予備費など)

## ◆一般会計当初予算の内訳 (単位:百万円)

歳入	予算額	%	歳出	予算額	%
特別区税	63,669	52	総務費	26,629	21.8
地方譲与税	432	0.3	民生費	55,254	45.2
地方消費税交付金	9,739	8	衛生費	4,504	3.7
特別区交付金	1,500	1.2	環境費	6,167	5
分担金・負担金	669	0.6	産業経済費	2,762	2.3
使用料・手数料	6,776	5.5	土木費	10,900	8.9
国庫支出金	13,419	11	教育費	14,113	11.5
都支出金	10,801	8.8	議会費	759	0.6
繰入金	2,891	2.4	公債費	709	0.6
繰越金	1,902	1.6	諸支出金	122	0.1
その他	10,521	8.6	予備費	400	0.3
合計	122,319	100	合計	122,319	100

## ◆当初予算における主な事業と予算額

### ●神宮前障がい者施設開設(17億8,900万円)

重症心身障がい児者及び医療的ケアを必要とする身体障がい児者に対応する区内初の複合施設『りばあさいど原宿』を本年12月に開設予定。診療所、プール、カフェ、会議室を併設します。

児童発達・放課後等デイサービス・生活介護・短期入所・機能訓練等の支援提供とともに、渋谷区の地域生活拠点整備における中核施設としての機能を担います。



▲エントランス側外観図



▲園庭側外観図

## ●障がい児者のための緊急時相談支援等事業 (2,200万円)

障がい当事者・家族・介助者を対象に、家族や介助者が急病などの場合の相談受付、緊急一時保護施設との受入調整や、障がい当事者の緊急時の連絡相談などに24時間365日電話で対応します。

また、適切な障がい福祉サービスにつながっていない障がい当事者に対し、家族や関係機関からの情報に基づき、アウトリーチ支援(積極的な働きかけ)も実施します。5月より事業開始予定です。

## ●小中学校給食費補助・学校給食グレードアップ (7億4,300万円)

物価高騰等による保護者の負担軽減のため、区立小中学校の給食費を全額補助します。また、給食費単価を昨年度の135%にアップしてメニューの拡充や質のグレードアップを図り、日本一美味しい学校給食を目指します。



## ●未来の学校プロジェクト (17億3,400万円)

令和6年度は青山キャンパス(仮称)とスポーツセンター仮設校舎(仮称)の建設工事、広尾中・松濤中・神南小の実施設計、代々木中の基本設計、小中一貫教育校(鉢山中・猿楽小と原宿外苑中・千駄谷小)の基本計画を実施します。

また、子供たちの可能性を最大限に引き出し、グローバルな視野からの探求的な学びを充実させる『シブヤ未来科』を区立小中学校全校で開始します。



## ◆今定例会の議案と採決の結果 (一部抜粋)

(各議案の ○ × はシブヤ笑顔の賛否、右側は議会採決の結果)

議長											
矢野	太田	桑水	渡	佐々木	増田	矢ヶ崎	吉崎	松本	岡田(美)		
須田	久世	堀切	小田	橋本	神岡	近藤	中村	岡			
鈴木	星野	田中(正)	治田	菱丸	田中(匠)	久永	斎藤	一柳			
五十嵐	牛尾	岡田(麻)	伊藤	栗谷	沢島	議長					
							出席議員数	34人	賛成	23人	
							表決総数	33人	反対	10人	

出席議員数	34	人
表決総数	33	人
賛成	23	人
反対	10	人

▲ 議会中継より(表決システムによる採決。議長以外の33名)

## ●教育長の任命の同意について

○:同意(全員賛成)

伊藤 林太郎(いとう りんたろう) 氏

(学歴)名古屋大→ブリストル大公共政策科学修士→ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン教育研究所教育政策研究修士。

(職歴)文部科学省→復興庁→文部科学省→文化庁。

## ●令和5年度一般会計補正予算(第9号)

○:可決(共産党が反対、他は賛成)

歳入歳出にそれぞれ82億6,897万円を増額し、令和5年度一般会計歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,356億4,036万9千円とするものです。

歳出内容は法改正に伴い戸籍や住民票にフリガナを付けるためのシステム改修や都市整備基金への積み増し、重度訪問介護事業の増に伴う障がい者自立支援経費などです。

歳入財源は特別区税、特別区交付金、国庫支出金、都支出金、繰越金を計上し、繰入金は繰り入れなかったため、全額をマイナス計上しています。

## ●組織条例の改正

○:可決(全員賛成)

「スポーツ部」と「生涯活躍推進部」を統合し、「学びとスポーツ部」に改めます。渋谷区基本構想に基づいて、学びとスポーツを一体的に推進します。

## ●シニアいきいきコミュニティ条例の改正

○:可決(共産党が反対、他は賛成)

これまで75歳以上の区民に敬老の日前後に贈呈していた1万円の敬老金(※コロナ禍はカタログギフトや商品券)について、対象者の年齢と贈呈時期を改めます。これからは9月15日現在の年齢が、75・77(喜寿)・80・85歳の区民に1万円、88(米寿)・90・95歳に2万円、99歳(白寿)には3万円、105・108(茶寿)・110・111(皇寿)・115・120歳に5万円を毎年10月に民生委員が贈呈します。

また、100歳の区民については、原則として誕生日に敬老金5万円を区長が贈呈します。

条例改正について昨年区長から提案があり、シブヤ笑顔はその賛否について数カ月にわたり民生委員・シニア・区民から意見を聴取、「敬老金贈呈事業に関する緊急提言」としてまとめ昨年12月28日に区長に提出しました。民生委員の負担を考えると見直しはやむを得ませんが、高齢者の見守りについては最新技術を用いて強化すること等を求めました。



## ●人権を尊重し差別をなくす社会を推進する条例

○:可決(無所属1名反対、1名退席、他は賛成)

旧条例「男女平等及び多様性を尊重する社会を推進する条例」を包括的な人権条例に改正することに伴い、題名も含め、条例の全部を改正するもの。条例の対象を外国人・障がい者・子どもの人権等にも拡大し、区や渋谷民(在住・在勤・在学・来街者など渋谷に関わる様々な人)、事業者の責務を定めました。

## ●多様性を認め合う社会を推進する条例(制定)

○:可決(無所属1名が反対、他は賛成)

【全文】渋谷のまちは、様々な個性を認め合う寛容性の高いまちであり、常に国内外から多様な人々が集い、その個性や行動は新たな文化や産業を創造し、世界に発信されるほどの影響を持つようになった。個性を認め合う自由で寛容な地域性は、まちの貴重な財産である。

渋谷区は、この財産を未来に向けて継承し、区に関わるあらゆる人々と共に、人種、国籍、信条、性のありよう、障害、年齢、出身地、経歴等の様々なちがいを認め合い、いかなる差別を受けることなく、社会、文化、経済その他のあらゆる分野で、誰もが個性を見出すことができるまちを目指していく。

その実現に向け、あらゆる人々の様々な多様性を認め合い、人権を尊重し、誰もが等しく参加し、自分らしく安心して生きることができる社会を推進することを宣言する。

●その他の議案等の結果は「しぶや区議会だより」  
「渋谷区議会ホームページ」をご覧ください。

## 薬丸義人プロフィール

1964年6月23日(東京オリンピック)

渋谷区広尾の日赤にて誕生

(かに座、B型)

渋谷同胞幼・区立臨川小

明大中野中・高(剣道部)

明治大学政治経済学部 卒

1987年 東京トヨペット(株)入社

渋谷営業所配属

翌年、人事部へ異動

1992年 中央商工(株)入社(家業・民間車検工場、現不動産賃貸業)

2005年 第10回自動車整備技能競技東京大会で金賞受賞

2007年 初当選、2011年 2期目、2015年 3期目

2017年 渋谷区監査委員(議員選出) 就任(~2019.5)

2019年 4期目当選、区民環境委員長就任(~2021.5)

2021年 副議長就任(~2023.4)

2023年 5期目当選

会派・委員会等所属

シブヤを笑顔にする会

福祉保健委員会副委員長 / 官民連携事業調査特別委員会委員

清掃・リサイクル審議会委員 / 消防団運営委員会委員



## ◆区議会の傍聴にいらっしゃいませんか



防音の親子傍聴席

議場には車いすスペースや親子傍聴席もあります。傍聴ご希望の方は庁舎13階の区議会フロアにお越しください。ご住所・お名前をご記入いただき、傍聴券をお渡しいたします。

## ★次回の渋谷区議会

令和6年第2回定例会は

6月3日(月)からの予定です!!



薬丸義人  
ホームページ  
Facebook  
Instagram  
TikTok

ホームページ <https://yakumaru.info>